

【子ども・保護者・地域・職員、みんなが自慢できる学校づくり】
行きたい 通わせたい 応援したい 働きたい

長崎市立村松小学校



学校だより

令和6年4月8日(月)
文責 三根 裕一郎
所在地：琴海村松町 701-8
TEL：(095) 884-2019

4月8日。村松小学校の令和6年度は、6年生の素晴らしい「歓迎の言葉」と「6年生でがんばりたいこと」から令和6年度がスタートしました。

【歓迎の言葉】

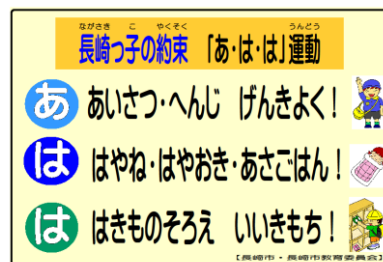
- 今年、村松小学校は、創立150周年を迎えます。
- 琴海地区は、真珠の養殖が盛んな地域で、真珠は校歌にも登場します。
- 伝統芸能として「にしうみ太鼓」が伝わっていて、村松小学校の子どもも習っている人がいます。特産物として「スイカやミカン、メロン」が有名で、4年生は総合的な学習の時間に、特に有名なスイカを栽培します。

【6年生でがんばること】

- 運営委員会では、昨年は6年生に引っ張ってもらいながら活動をしたので、今年は6年生である自分が5年生を引っ張って、村松小学校を盛り上げていきたいです。
- 下級生のお手本になりたいです。そのために、メリハリをつけた生活を送ることができるようにがんばりたいです。

村松っ子のやる気に満ちた体育館に、安心感のある堂々とした声が響きました。6年生の話聞きながら、444名の子供たちの新たな出会いや新年度にかける決意に思いをめぐらしました。村松っ子のエネルギーを全身で受け止めつつ、始業式で子供たちに次のことを伝えました。

「みなさんは何のために、毎日、村松小学校に通っているのでしょうか。」今、みなさんの頭の中にはいろいろな答えが浮かんでいると思います。おそらくそれらは、全て正しいのではないかと考えます。ただ、それらの答えに、今から私がお話しすることを加えてほしいのです。それは「自分という作品を作る」ということです。みなさんは、これまでに図工の学習で、いろいろな作品を作ってきたでしょう。作るときには、「きれいに作りたい」「形を整えたい」「バランスよく仕上げたい」というように、できばえが素晴らしい作品を作ろうと努力をします。同じように、学校生活の学習の場面、遊びの場面、係の仕事や掃除の場面、給食当番の場面などに一生懸命に取り組むことで、「自分という作品」をよりよい作品へと仕上げていくこととなります。令和6年度の1年間をかけて、「自分という作品」のどの部分がよりよくなるのでしょうか。楽しみにしています。



村松っ子444名全員の「自分という作品づくり」に期待しています。

お知らせ

例年、6月に実施している「長崎っ子の心を見つめる教育週間」における学校公開日を6月29日（土）に予定をしています。今年度は、その日のプログラムとして「引き渡し訓練」を実施する予定です。自然災害等が発生した場合に、安全を考慮し、保護者の皆様に学校へ子供たちを迎えに来ていただく必要が生じた場合に備えての訓練です。

詳細については、あらためてお知らせをしますが、すべてのご家庭のご協力が必要になりますので、年度の初めにお知らせをさせていただきました。

担 当	名 前	担 当	名 前
すずらん		専科（外国語・英語・3年理）	
ひまわり		専科（4・6年理科）教務主任	
あさがお		専科（5年算数TT・5年理科）	
あじさい		養 護	
あおぞら		栄養・食育	
1年1組		初任者指導	
1年2組		事務主任	
1年3組		庁務員	
2年1組		特別支援教育支援員	
2年2組		給食調理員	
3年1組			
3年2組			
4年1組		図書館司書	
4年2組			
4年3組		ALT	
5年1組		SC（スクールカウンセラー）	
5年2組		教 頭	
5年3組		校 長	
6年1組			
6年2組			

※個人情報に関する内容であることから職員の名前は空欄にしています。

このメンバーで村松っ子444名の学びと暮らしを支えます。よろしくお願いいたします。

